

# 文化総合学研究科

## 【概要】

「文化総合学研究科」は、1999年に「アメリカ・ヨーロッパ文化学研究科」として開設され、キリスト教文化学、神学、哲学・倫理学、文学、歴史学等の人文学を中心として、アメリカ・ヨーロッパの文化の根底にあるキリスト教プロテスタントの深い理解に立った高度な専門的知識を身につけた人材を育成すること、更には文化的価値創生を担える人材を育成することを通じて、社会の要請にも応えうる研究教育を実践することを目指した。

その後も、人文学領域の研究教育の更なる強化をはかり、現代人の思想文化の問題や現代社会の文化的課題を、その淵源にまで遡りつつ、自ら課題を見つけ研究する、専門家・実務者の養成に力を注ぎ、成果を挙げてきた。

そうした成果の上に立ち、より複雑化した現代世界の歴史的状況を視界に見定め、これまでと同様にアメリカ・ヨーロッパ文化の根源にあるキリスト教の深い理解を基盤としつつ、キリスト教に淵源する普遍的な文化的価値とともに、異なる文化的価値をも視野にいたした上で現代の文化的諸価値を総合し統合することにより、現代における新たな文化的価値創生を担える人材を育成することを目指すこととなった。

そのため、本研究科は2020年度より「文化総合学研究科」と改称することとなった。

## 【文化総合学研究科ポリシー】

### ディプロマ・ポリシー

博士前期課程は、人文学の立場から、アメリカ・ヨーロッパ文化および世界のグローバル化の中での日本文化の深層理解に学問的に対応できる能力と幅広い教養を修得し、かつ専攻分野における研究能力または高度な専門性を要する職業に必要な能力をもつ者に修士（学術）を授与する。

博士後期課程は、新しいアメリカ・ヨーロッパ文化学および日本文化学の総合的視点にたった専門的見地から、多様化する社会において自立した研究者として貢献する専門的知識と研究方法を習得し、高度に専門的な業務に従事するに必要な研究能力をもつ者に博士（学術）を授与する。

### カリキュラム・ポリシー

1. 博士前期課程は、キリスト教理解を基盤にした新しい文化総合学の教育と研究を実現する科目群として共通必修科目を設置する。
2. また博士前期課程に、学生の専門的ニーズに応える科目群として「アメリカ文化学」「ヨーロッパ文化学」「キリスト教文化学」「日本文化学」の講義科目を設置する。
3. 博士後期課程は、いわゆる単位制を取らず、学生に対して正副2名の指導教授が学生の研究分野に対して専門的な研究指導をする「特殊研究科目」をおく。
4. また博士後期課程は、「博士論文提出資格試験」を課すほか、2編以上の小論文の作成（博士論文に関わるもの）と公開研究会での発表、および語学試験の合格あるいは履修という条件で構成される。
5. 博士論文提出資格試験に合格した者に対して「予備審査用の博士論文」を提出させ、これに合格した者が博士学位申請論文を提出しうるものとする。

### アドミッション・ポリシー

#### 博士前期課程

1. ジェネラリストとして、グローバリゼーションの理念に基づき、自治体、民間レベルの文化交流・国際的業務に携わることをめざす人を求める。
2. キリスト教文化を深く理解し、あらゆる分野で国際的信頼関係に基づいた活動をめざす人を求める。
3. 語学力とともに、国際的な価値観・センスを身につけることをめざす人を求める。

4. 深く新しい文化総合教育に携わることをめざす人を求める。

博士後期課程

新しい文化総合学の構築を目的とし、自立した専門的研究活動を遂行することをめざす人を求める。

## 【コース説明】

### アメリカ文化学コース

アメリカの文化や社会を形成してきた思想が現代の社会に与えた影響をはじめ、アメリカの政治、経済などの政策の根底にあるものを解明するため、キリスト教がアメリカでどのように展開されてきたのか、また、どのようにアメリカ独自の思想が発展してきたのか、さらにはその思想に基づき、建国以来、アメリカがどのように政治外交政策、社会政策をとってきたのかを研究することを通じてアメリカ文化を深く探究する。

### ヨーロッパ文化学コース

ヨーロッパではEUの統合、共通ユーロの誕生など、国民国家を超えた新しい動向としてのグローバリゼーションが台頭してきたが、その後この状況も刻一刻と変化してきている。そこで、EUの成立の基盤となった思想を明らかにし、文化変容の問題や文化の比較等を研究する。さらに、キリスト教思想が哲学、文学、芸術などのヨーロッパ文化全般に与えた影響を深く探究する。

### キリスト教文化学コース

世界をリードするアメリカ・ヨーロッパ文化の根底にあるキリスト教思想が、古代から現代までどのように展開したのか、欧米文化にどのような影響を与えたのかを歴史的に解明する。特に、ニーバー、キング、ガンジーなどの諸説から“近代世界とキリスト教”の関わりを重点的に研究。さらに、キリスト教思想から現代をどのように理解するかをも追究する。

### 日本文化学コース

日本の思想・文化における倫理観の変遷と意味、明治期以降のプロテスタント・キリスト教の影響、さらにコトバへの感性を通して日本文化のなかの語彙の地層を深め、近代日本における民主主義の根底を追求する。

2020年度 大学院【文化研】 カリキュラム

コース	授業科目	担当者	単位		開講期			対象学年	備考	
			必修	選択	春学期	秋学期	その他			
研究科 目	コア	文化総合学総論	オムニバス	2		○		1	必修	
	アメリカ文化学	アメリカ文化学研究A	休講		4				1	演習科目関連の科目選択
		アメリカ文化学研究B	休講		2				1	
		アメリカ文化学研究C	森田美千代		4	◎			1	
	ヨーロッパ文化学	ヨーロッパ文化学研究A	休講		4				1	
		ヨーロッパ文化学研究B	和田光司		2	○			1	
		ヨーロッパ文化学研究C	休講		4				1	
		ヨーロッパ文化学研究D	休講		4				1	
	キリスト教文化学	キリスト教文化学研究A	関根清三		4	◎			1	
		キリスト教文化学研究B	柳田洋夫		2		○		1	
		キリスト教文化学研究C	菊地 順		2		○		1	
	日本文化学	日本文化学研究A	清水正之		4	◎			1	
		日本文化学研究B	村松 晋		2	○			1	
		日本文化学研究C	休講		2				1	
	原典講読	研究方法特論I	森田美千代		2	○			1	
		研究方法特論II	森田美千代		2		○		1	
		文献講読A(日本文化学)	清水 均		2	○			1	
		文献講読B(日本文化学)	濱田 寛		2	○			1	
		文献講読C(ヨーロッパ文化学)	和田 光司		2		○		1	
		文献講読D(キリスト教文化学)	休講		2				1	
		原書講読A(英語)	氏家理恵		2	○			1	
		原書講読B(英語)	氏家理恵		2		○		1	
		原書講読A(独語)	休講		2				1	
		原書講読B(独語)	休講		2				1	
		原書講読A(仏語)	休講		2				1	
		原書講読A(ラテン語)	休講		2				1	
		原書講読B(ラテン語)	休講		2				1	
		原書講読A(ヘブライ語)	休講		2				1	
	原書講読B(ヘブライ語)	休講		2				1		
	隔年開講	原書講読A(ギリシャ語)	関根清三		2	○			1	
原書講読B(ギリシャ語)		関根清三		2		○		1		
演習科 目	演習(研究指導)	アメリカ文化学A演習I	休講		4			1		
		アメリカ文化学B演習I	休講		4			1		
		アメリカ文化学C演習I	森田美千代		4		◎		1	
		ヨーロッパ文化学A演習I	休講		4				1	
		ヨーロッパ文化学B演習I	休講		4				1	
		ヨーロッパ文化学C演習I	休講		4				1	
		キリスト教文化学A演習I	関根清三		4		◎		1	
		キリスト教文化学B演習I	休講		4				1	
		日本文化学A演習I	清水正之		4		◎		1	
		日本文化学B演習I	休講		4				1	
		日本文化学C演習I	休講		4				1	
		アメリカ文化学A演習II	休講		4				2	
		アメリカ文化学B演習II	島田由紀		4		◎		2	
		アメリカ文化学C演習II	森田美千代		4		◎		2	
		ヨーロッパ文化学A演習II	休講		4				2	
		ヨーロッパ文化学B演習II	休講		4				2	
		キリスト教文化学A演習II	休講		4				2	
		キリスト教文化学B演習II	休講		4				2	
日本文化学A演習II	休講		4				2			
日本文化学B演習II	休講		4				2			
日本文化学C演習II	休講		4				2			

修了要件 30単位以上、かつ修士論文またはそれに代わる研究成果を提出し審査に合格すること。

○印：週1回授業 ◎印：週2回授業

2020博士後期課程カリキュラム				
授業科目		担当者	対象 学年	備考
特殊研究科目	アメリカ文化学特殊研究	森田美千代	通年 1・2・3	1科目選択必修 (在籍期間中)
	ヨーロッパ文化学特殊研究	片柳榮一/氏家理恵		
	キリスト教文化学特殊研究	関根清三		
	日本文化学特殊研究	清水正之		
	総合文化学特殊研究	窪寺俊之		
一般履修科目	アメリカ文化学特殊演習	森田美千代	1	1科目選択必修
	ヨーロッパ文化学特殊演習			
	キリスト教文化学特殊演習	関根清三		
	日本文化学特殊演習	清水正之		
	総合文化学特殊演習	他研究科演習担当教員		